

## 2026 年度 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する取組内容

項目	取組み内容
業務量の調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時間外労働が発生しないように業務量の調整</li> <li>● 介護、子育て看護師の突然の休みに対する対応と調整</li> <li>● 体調不良者の休みの対応と調整</li> <li>● 入院患者受け入れ等病棟の偏りを減ずる</li> <li>● 外来アミボイスの活用でIC 記載負担を減ず</li> </ul>
看護部と多職種による業務分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入院患者持参薬の管理（薬局）</li> <li>● 定期、臨時薬の管理（薬局）</li> <li>● 点滴、高カロリー輸液等のセッティング（薬局：定期に限る）</li> <li>● 病棟担当薬剤師の介入で病棟看護師の負担軽減を図る（薬局）</li> <li>● 異常データの緊急報告システム（検査科）</li> <li>● 入院案内や各種手続きを事務職員が行うことで、看護職員が本来の看護業務に専念できる</li> <li>● 健康診断等のデータ記載を事務職員が行うことで、看護職員が本来の保健指導業務に専念できる</li> <li>● 患者の ADL 動作の指導、相談（理学療法士）</li> </ul>
看護補助者の活用を推進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 看護補助者を適正に配置・活用し、書類や伝票の整理等の業務分担を行う</li> <li>● 患者の日常生活援助業務へのシフト</li> <li>● 夜間の看護補助者の充実</li> </ul>
子育て・妊娠中の看護職員の負担を軽減する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 妊娠中の夜勤の免除</li> <li>● 子の看護休暇取得</li> <li>● 介護休暇取得</li> <li>● 男性の育児休業取得</li> <li>● 病院託児所の夜間保育の実施（0～12 歳対象）</li> </ul>
役割分担推進のための委員会組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 等計画の実施状況等について、委員会に報告し審議を行う</li> <li>● 参加職種は医師、看護師、看護補助者、理学療法士、薬剤師、検査技師、事務職員</li> </ul>

計画作成日 2025 年 11 月 26 日

計画更新日 2026 年 2 月 5 日 評価・更新